

2022年8月16日

「大宮ストリートプランツプロジェクト 灌水式セレモニー」の開催について ～公民連携によるグリーンインフラの推進 緑化滞在空間の創出を目指して～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2022年8月20日（土）、さいたま市などの「大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム」参画団体・企業^{注1}とともに、「大宮ストリートプランツプロジェクト 灌水式セレモニー」を開催いたしますので、お知らせします。

当行およびさいたま市などの参画団体・企業では、2022年1月に「大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム」（以下、「プラットフォーム」という）を設立しました。

プラットフォームでは、「自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある都市づくり・地域づくりを行う」という「グリーンインフラ」の考え方のもと、大宮駅周辺に関わる多様な主体が一体となり、都市としての価値向上・活性化や豊かな生活空間形成を目指し、複数のプロジェクトの企画・社会実験などに取り組んでいます。

今般の「大宮ストリートプランツプロジェクト」は、こうしたプラットフォームの取組みの一環として、地元商店街や植木等生産者の皆さまをプロジェクトパートナー^{注2}に、「グリーンインフラ」による賑わい創出および回遊性の向上等を検証する緑化滞在空間の社会実験です。

具体的には、大宮駅東口の街路について植栽による緑化を通じ、より魅力ある都市空間の創出を目指します。あわせて、緑化に用いる植栽は住民や賛同者が購入可能とすることで、維持管理等に必要な資金の確保といった持続可能な仕組みの構築を企図しています。

なお、本件は2022年3月に「グリーンインフラ大賞国土交通大臣賞」を受賞した取組みを面的に拡大していくプロジェクトになります。

当行は今後も引き続き、緑豊かで環境に配慮したまちづくりに取り組んでまいります。

- 注1
- ・株式会社 埼玉りそな銀行
 - ・株式会社 地域デザインラボさいたま
 - ・公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
 - ・一般財団法人 さいたま市都市整備公社
 - ・一般社団法人 アーバンデザインセンター大宮
 - ・さいたま市
- 注2 プロジェクトの取組みに賛同し、植栽の維持管理や樹木の選定、取組効果の検証等についてご協力いただく、地域関係者、地域生産者、民間企業、学識経験者等

《灌水式セレモニーの概要》

日時	2022年8月20日（土） 10時00分
会場	大宮門街広場、大宮門街前歩道（さいたま市大宮区大門町2丁目118）
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 さいたま市長 清水勇人氏 ・本プロジェクトの事業概要の説明 ・プロジェクトパートナー等の紹介 ・各企業等による灌水式セレモニー（当行出席者 専務取締役 白井 利幸）

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 岩崎 満範
TEL (048) 641 - 6111 (代)